

國學院大學栃木短期大學學則

第1章 総 則

第1条 本学は、國學院大學設立の精神に則り、人格を陶冶し、必要な専門教育を施し、有用な人材を育成することを目的とする。

2 本学は、教育水準の向上を図り、前条の目的および社会的使命を達成するため、教育研究活動の状況について自ら点検および評価を行うことに努める。

3 前項の点検及び評価を行うに当っては、別に定めるものとする。

第2章 学科及び学科目

第2条 本学において設置する学科及びその学生定員は次のとおりとする。

国 文 学 科	入学定員80名	収容定員160名
家 政 学 科	入学定員70名	収容定員140名
初等教育学科	入学定員80名	収容定員160名
日 本 史 学 科	入学定員70名	収容定員140名
商 学 科	入学定員60名	収容定員120名

2 初等教育学科には小学校・幼稚園コース（入学定員40名、収容定員80名）及び幼稚園・保育コース（入学定員40名、収容定員80名）を置く。コースに関する事項は、別に定めるものとする。

第3条 学科目は、教養科目、専門科目及び教職、保育士、図書館司書、学校図書館司書教諭、学芸員、社会教育主事に関する科目とする。

第4条 各学科目とも、これを必修科目と選択科目とに分ける。なお、学科目及び単位数は、別表のとおりとする。

第3章 履修方法及び課程修了認定

第5条 各学科の修業年限は2年とする。但し、在学期間は4年を超えることができない。

第6条 卒業に要する単位は、次のとおりとする。

国 文 学 科	教養科目18単位以上	専門科目46単位以上	合計64単位以上
家 政 学 科	教養科目18単位以上	専門科目46単位以上	合計64単位以上
初等教育学科	教養科目18単位以上	専門科目46単位以上	合計64単位以上
日 本 史 学 科	教養科目18単位以上	専門科目46単位以上	合計64単位以上
商 学 科	教養科目18単位以上	専門科目54単位以上	合計72単位以上

第7条 各学科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

イ 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。

ロ 実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。ただし、芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、本学が定める時間の授業をもって1単位とする。

ハ 前項の規定にかかわらず、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与する。

第8条 削除

第9条 削除

第10条 削除

第11条 削除

第12条 教育職員免許状を得ようとする者は、第6条に規定する卒業の要件を充足し、かつ教育職員免

許法および同法施行規則に定める科目および単位を修得しなければならない。

2 本学の各学科において取得できる教員免許状の種類は、次のとおりとする。

学 科	取得できる教員免許状の種類
国 文 学 科	国語の教科に関する中学校教諭2種免許状
家 政 学 科	家庭の教科に関する中学校教諭2種免許状又は養護教諭2種免許状
初等教育学科	小学校教諭2種免許状・幼稚園教諭2種免許状
日 本 史 学 科	社会の教科に関する中学校教諭2種免許状

(注) 但し、家政学科において教育職員免許状を得ようとする者は家庭の教科に関する免許状又は養護教諭の免許状どちらか1つしか取得できない。

第13条 保育士の資格を得ようとする者は、第4条別表4に定める保育士に関する学科目60単位を修得することを要する。

第14条 図書館司書の資格を得ようとする者は、第4条別表5のイに定める図書館司書に関する学科目30単位を修得することを要する。

第15条 学校図書館司書教諭の資格を得ようとする者は、第4条別表5のロに定める学校図書館司書教諭に関する学科目18単位を修得することを要する。

第16条 学芸員となる資格を得ようとする者は、第4条別表6に定める学科目18単位を修得することを要する。

第17条 社会教育主事となる資格を得ようとする者は、第4条別表7に定める学科目24単位を修得することを要する。

第18条 学生は履修しようとする学科目を、毎年度所定の期間内に届け出なければならない。

第19条 学業成績は、試験により定める。

第20条 試験は、定期試験、追試験、再試験とする。

第21条 追試験は、やむを得ない事故により、定期試験を受けられなかった者のためにのみ行うことがある。

2 不合格の学科目については、再試験を行うことがある。

第22条 学業成績の評点は秀・優・良・可・不可とし、秀・優・良・可を合格、不可を不合格とする。なお、成績の評価の基準は次のとおりとする。

秀	100点～90点
優	89点～80点
良	79点～70点
可	69点～60点
不可	59点以下

2 試験に合格した学科目については、その学科目所定の単位数を与える。

第23条 各学科目について、出席を要する日数の3分の1以上を欠席した者は、その学科目の試験を受ける資格を有しない。

第24条 本学に二カ年以上在学し、所定の課程を修了した者には、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。

第25条 前条の規定により卒業した者には、本学学位規程の定めるところにより短期大学士の学位を授与する。

第26条 本学に入学する前に、大学または短期大学において修得した単位を本学の単位として認定することができる。

2 前項により、修得したものとして認定することができる単位数は、30単位を超えないものとする。

第4章 学年・学期及び休業日

第27条 学年が4月1日に始まり、翌年の3月31日に終わる。

第28条 学年は前期及び後期に分ける。

前期 自4月1日 至9月30日

後期 自10月1日 至3月31日

第29条 休業日を次のとおりとする。

(1) 日曜日・国民の祝日に関する法律に規定する日

(2) 開校記念日（10月9日）

(3) 夏季休業日（自7月21日 至9月8日）

(4) 冬季休業日（自12月21日 至1月9日）

(5) 春季休業日（自3月19日 至4月10日）

2 必要があるとき学長は、教授会の議を経て、前項の休業日を臨時に変更することができる。

3 第1項に定めるもののほか、学長は、臨時の休業日を定めることができる。

4 上記休業日であっても、授業及び実習等を行うことがある。

第5章 入学・退学・休学及び転学

第30条 入学の時期は、毎学年の初めとする。

第31条 本学に入学を志願できる者は、次の各号の1に該当する者とする。

(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者。

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。

(3) 通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者。

(4) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに順ずる者で文部科学大臣の指定した者。

(5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。

(6) 文部科学大臣の指定した者。

(7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者。

(8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者。

第32条 入学志願者には入学試験を行い、教授会の議を経て、学長が入学を許可する。

第33条 入学志願者は、入学志願に要する所定の手続きをとらなければならない。

第34条 他大学から本学へ、又本学から他大学へ転学しようとする者は、所定の手続きをとらなければならない。

第35条 学科に欠員のある場合に限り、学年の初めに試験のうえ、編入・転科を許可することができる。

第36条 転科希望者は、所定の手続きをとらなければならない。

第37条 入学又は転科の許可を得た者は、保証人を立て次の書類を提出し、所定の学費を納めなければならない。ただし、所定の期日までに手続きをとらない者は、入学を取り消す。

誓約書・在学証明書、履歴書、住民票、卒業（修了）証明書

第38条 保証人は、その学生に関する一切の責任を負わなければならない。

第39条 保証人が姓名を改めたとき、又は転居したときは、直ちにその旨を届け出なければならない。

2 死亡、その他の事由により保証人に変更のあったときは、改めて誓約書を提出しなければならない。

第40条 病気その他の事由により退学しようとする者は、保証人連署のうえ、退学願を提出しなければならない。

第41条 退学した者が、退学のときから2年以内に保証人連署をもって再入学を願い出た場合には、詮衡のうえ、再入学を許可することができる。

第42条 病気又はやむを得ない事由により、欠席が長期にわたるときは、保証人連署のうえ、休学を願い出ることができる。

2 前項の事由が消滅したときには、直ちに就学願を提出しなければならない。

3 休学の期間は1年以内とする。ただし、やむを得ない場合は、更にこの期間を1カ年に限り延長することができる。

4 休学の期間は、卒業に要する在学期間に算入しない。

第43条 校医が健康上、修学に不相当と認めた者には、休学を命ずることがある。

第6章 学 費

第44条 本学の学費は、別表のとおりとする。

第45条 本学に入学を志望する者は、別表の入学考査料を納めなければならない。

第46条 学費は、学年の初めに納入するが、前期及び後期授業開始時の二期に分納することができる。

第47条 既納の学費、その他考査料、入学金は原則として返還しない。

2 授業料は、休学中においても納めなければならない。

第48条 在学中に授業料、その他について変更のあった場合には、新たに定められた金額を納入しなければならない。

第49条 実験、実習費等必要な費用は、別にこれを徴収する。

第7章 教職員組織及び教授会

第50条 本学に次の教職員を置く。

学長・学監・学科長・教授・准教授・講師・助教・助手・副手・司書・学芸員・事務局長及び
その他事務職員

第51条 学長は、本学を統率し、これを代表する。

学監は、学長を補佐し、本学を統轄する。

学科長は、学長を補佐し、その学科を主管する。

教授・准教授・講師及び助教は、学術を研究教授し、学生の徳性涵養に努める。

助手及び副手は、教授・准教授及び講師に従って、その職務を助ける。

事務局長は、学長を補佐し、事務を掌理する。

事務職員は、上司の命により事務に従事する。

司書は、図書館に関する事務に従事する。

学芸員は、参考館に関する事務に従事する。

第52条 本学に教授会を置く。

教授会は、学長・学監・専任の教授をもって構成し、これに事務局長を加えるものとする。

第53条 教授会は、次の事項を審議する。

1. 学科課程に関する事項
2. 入学並びに成績査定及び卒業に関する事項
3. 学則及び教学に関する諸規定の制定・改廃に関する事項
4. 教員の進退に関する事項
5. 学生の訓育並びに賞罰に関する事項
6. その他学事に関する重要事項

第54条 教授会の運営については、別に定める。

第8章 科目等履修生、研究生及び外国人留学生

第55条 本学所定の学科目のうち、科目履修を希望するものがあるときは、詮衡のうえ、科目等履修生として許可することがある。

第56条 科目等履修生となることのできる者は、第29条の各号に規定する者とする。

第57条 科目等履修生はその履修した学科目についての試験を受けることができる。試験に合格した者

には、その学科目所定の単位を授与する。

第58条 科目等履修生として在籍した期間及び取得した単位は、正規の課程の在学年数及び単位数に換算、又は認定することはできない。

第59条 科目等履修生の学費等本章に規定するもののほかは別に定める。

第60条 本学教員の指導を受け、本学所定の学科に関連した学科の研究を志望するものがあるときは、詮衡のうえ教授会の議を経て、研究生として学長が許可することができる。

2 研究生の細則については、別に定める。

第61条 外国人で本学に入学を志願する者があるときは、選考の上外国人留学生として入学を許可することがある。

2 外国人留学生の細則については、別に定める。

第9章 図書館及び研究施設

第62条 本学に図書館を置く。

図書館は、図書その他の文献、及び研究資料を蒐集管理し、教職員及び学生の閲覧に供する。

第63条 本学に研究室、及びその他必要な研究施設を置く。

第10章 厚生施設

第64条 本学に学生寮を置く。

2 学生寮に関する規定については、別に定める。

第11章 賞罰及び除籍

第65条 人物、学業優秀な者、又は範となすべき行為をなした者は、表彰する。

第66条 学生が本学則もしくは命令に背き、又は学生の本分に反する行為があった場合には、懲戒を加える。

1. 懲戒は、譴責・謹慎・停学及び論旨退学とする。
2. 論旨退学は、次の各号の1つに該当する者に対して行う。
 - (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者。
 - (2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者。
 - (3) 正当な理由がなく、出席常でない者。
 - (4) 学校の秩序を乱し、学生の本分に著しく反した者。

第67条 次の各号のいずれかに該当する者は、除籍する。

- (1) 在学4年を超える者。
- (2) 休学期間が引き続き2年以上にわたる者。
- (3) 学費及びその他納付金を所定の期間中に納入しない者。
- (4) 履修届を所定の期間中に提出しない者。

附 則

1. 本学則の変更については、教授会構成員の3分の2以上の同意を得た後、理事会においてこれを決定する。
2. 本学則は、昭和41年4月1日から施行する。
3. 本学則は、昭和43年4月1日から施行する。
4. 本学則は、昭和44年4月1日から施行する。
5. 本学則は、昭和46年4月1日から施行する。
6. 本学則は、昭和51年4月1日から施行する。
7. 本学則は、昭和52年4月1日から施行する。
8. 本学則は、昭和53年4月1日から施行する。
9. 本学則は、昭和54年4月1日から施行する。
10. 本学則は、昭和55年4月1日から施行する。

11. 本学則は、昭和56年4月1日から施行する。
12. 本学則は、昭和57年4月1日から施行する。
13. 本学則は、昭和58年4月1日から施行する。
ただし、昭和58年度における各学科の総定員は第2条の規定にかかわらず次のとおりとする。
国文学科 250名 家政学科 150名 初等教育学科 250名
14. 本学則は、昭和59年4月1日から施行する。
15. 本学則は、昭和60年4月1日から施行する。
16. 本学則は、昭和61年4月1日から施行する。
17. 本学則は、昭和62年4月1日から施行する。
ただし、昭和62年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。
18. 本学則は、昭和63年4月1日から施行する。
ただし、昭和63年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。
19. 本学則は、平成元年4月1日から施行する。
ただし、平成元年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。
20. 本学則は、平成2年4月1日から施行する。
ただし、平成2年度における初等教育学科の総定員は第2条の規定にかかわらず250名とする。また、平成2年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。
21. 本学則は、平成3年4月1日から施行する。
ただし、平成3年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。
22. 本学則は、平成4年4月1日から施行する。
ただし、平成4年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。
23. 本学則は、平成5年4月1日から施行する。
ただし、平成5年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。
24. 本学則は、平成6年4月1日から施行する。
ただし、平成6年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。
25. 本学則は、平成7年4月1日から施行する。
ただし、平成7年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。
26. 本学則は、平成8年4月1日から施行する。
ただし、平成8年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。
27. 本学則は、平成9年4月1日から施行する。
ただし、平成9年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。
28. 本学則は、平成10年4月1日から施行する。
ただし、平成10年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。
29. 本学則は、平成11年4月1日から施行する。

ただし、平成11年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。

30. 本学則は、平成12年4月1日から施行する。

ただし、平成12年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。

31. 本学則は、平成13年4月1日から施行する。

ただし、平成13年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。

32. 本学則は、平成14年4月1日から施行する。

ただし、平成14年度における国文学科・商学科の総定員は第2条の規定にかかわらず250名とする。また、平成14年3月31日現在、在籍している者の学費については、その入学年度の学費による。

33. 本学則は、平成15年4月1日から施行する。

34. 本学則は、平成16年4月1日から施行する。

35. 本学則は、平成17年4月1日から施行する。

36. 本学則は、平成17年12月20日から施行する。

37. 本学則は、平成19年4月1日から施行する。

38. 本学則は、平成20年4月1日から施行する。

39. 本学則は、平成21年4月1日から施行する。

ただし、平成21年度における商学科の総定員は第2条の規定にかかわらず160名とする。

40. 本学則は、平成22年4月1日から施行する。

ただし、平成22年度における国文学科・家政学科・初等教育学科・日本史学科の総定員は第2条の規定にかかわらず次のとおりとする。

国文学科180名 家政学科170名 初等教育学科180名 日本史学科170名

41. 本学則は、平成23年4月1日から施行する。

第4条 別表

(1) 教養科目（各学科共通）

学 科 目		必修単位数	選択単位数
神 道 と 日 本 文 化		2	
国 語（ことばと表現）		2	
国 柄 総 合 教 養		2	
フレッシュマンイングリッシュⅠ		1	
フレッシュマンイングリッシュⅡ		1	
ス ポ ー ツ ・ 健 康 科 学 A Ⅰ		1	
ス ポ ー ツ ・ 健 康 科 学 A Ⅱ		1	
基礎 選 択 科 目	文化・芸術系	文学（文学とメディア）	2
		（近・現代文学鑑賞）	2
		現代社会と倫理	2
		世界の宗教	2
		歴史 発 見	2
		音楽（オペラ・ミュージカル鑑賞法）	2
	（理論と表現）	2	
社会系 人間・	日本国憲法Ⅰ		2
	現代政治入門		2

学 科 目		必修単位数	選択単位数
基礎 選択 科目	人間・社会系	市民生活と経済	2
		地球環境と人間活動	2
		教育と社会学	2
		データの処	2
		情報処	2
		キャリアプランと職業	2
		現代社会論 A	2
		現代社会論 B	2
	自然・生命系	国際文化交 A	2
		国際文化交 B	2
		生活と数学	2
		化学と生物	2
		宇宙の起源と進化	2
		日本人の起源と環境	2
発展 選択 科目	総合教養系	神道と社会学	2
		社会文化と倫理	2
		日本国憲法 II	2
		政治と人間	2
		生命科学と人間	2
		人類の起源と進化	2
		日本の歴史と文化	2
		データ分析と総合	2
	語学系	シニアイングリッシュ A I	1
		シニアイングリッシュ A II	1
		シニアイングリッシュ B I	1
		シニアイングリッシュ B II	1
		シニアイングリッシュ C I	1
		シニアイングリッシュ C II	1
		シニアイングリッシュ D I	1
		シニアイングリッシュ D II	1
		フランス語 A I	1
		フランス語 A II	1
		フランス語 B I	1
		フランス語 B II	1
スポーツ・健康科学系	中国語 A I	1	
	中国語 A II	1	
	中国語 B I	1	
	中国語 B II	1	
	コリアン語 A I	1	
	コリアン語 A II	1	
	コリアン語 B I	1	
	コリアン語 B II	1	
スポーツ・健康科学 B I	1		
スポーツ・健康科学 B II	1		
計		10	88

(2) 国文学科専門科目

学 科 目							必修単位数	選択単位数
日	本	文	学	概	説	I	2	
日	本	文	学	概	説	II	2	
日	本	語	概	説	I		2	
日	本	語	概	説	II		2	
創	作	文	芸	概	説		2	
民	俗	文	芸	概	説		2	
日	本	文	学	通	史	I	1	
日	本	文	学	通	史	II	1	
日	本	語	文	法	入	門	1	
漢	文	入	入	門	A		1	
漢	文	入	入	門	B		1	
日	本	語	表	現	法	I	1	
日	本	語	表	現	法	II	1	
文	学	基	礎	研	究	法	1	
卒		業	研	究	究	法	1	

日本語・日本文学コース

学 科 目							必修単位数	選択単位数	
文	学	講	読	(万	葉	集)		1	
文	学	講	読	(源	氏	物 語 A)		1	
文	学	講	読	(源	氏	物 語 B)		1	
文	学	講	読	(平	家	物 語)		1	
文	学	講	読	(雨	月	物 語)		1	
文	学	講	読	(井	原	西 鶴)		1	
文	学	講	読	(近	代	文 学 A)		1	
文	学	講	読	(近	代	文 学 B)		1	
文	学	講	読	(村	上	春 樹)		1	
時	代	文	学	史	(上	代・中	古) A	1	
時	代	文	学	史	(上	代・中	古) B	1	
時	代	文	学	史	(中	世・近	世) A	1	
時	代	文	学	史	(中	世・近	世) B	1	
時	代	文	学	史	(近	代・現	代) A	1	
時	代	文	学	史	(近	代・現	代) B	1	
日	本	文	学	演	習	(中	古	文 学) I	1
日	本	文	学	演	習	(中	古	文 学) II	1
日	本	文	学	演	習	(中	世	文 学) I	1
日	本	文	学	演	習	(中	世	文 学) II	1
日	本	文	学	演	習	(近	代	文 学) I	1
日	本	文	学	演	習	(近	代	文 学) II	1
日	本	文	学	演	習	(近	代	文 学) I	1
日	本	文	学	演	習	(近	代	文 学) II	1
日	本	文	学	演	習	(比	較	文 学) I	1
日	本	文	学	演	習	(比	較	文 学) II	1
日	本	語	学	演	習	(古	代	語) I	1
日	本	語	学	演	習	(古	代	語) II	1
日	本	語	学	演	習	(古	代	語) I	1

学 科 目	必修単位数	選択単位数
日本語学演習(古代語)Ⅱ		1
日本語学演習(近・現代語)Ⅰ		1
日本語学演習(近・現代語)Ⅱ		1

創作文芸コース

学 科 目	必修単位数	選択単位数
創作文芸入門(児童文学・絵本)		1
創作文芸入門(短歌・俳句・詩)		1
創作文芸入門(小説・随筆)		1
創作文芸入門(小説・随筆)		1
創作文芸演習(詩・短歌)Ⅰ		1
創作文芸演習(詩・短歌)Ⅱ		1
創作文芸演習(俳句・連句)Ⅰ		1
創作文芸演習(俳句・連句)Ⅱ		1
創作文芸演習(小説・随筆)Ⅰ		1
創作文芸演習(小説・随筆)Ⅱ		1
創作文芸演習(小説・随筆)Ⅰ		1
創作文芸演習(小説・随筆)Ⅱ		1
創作文芸演習(児童文学・絵本)Ⅰ		1
創作文芸演習(児童文学・絵本)Ⅱ		1

民俗文芸コース

学 科 目	必修単位数	選択単位数
民俗文芸講読(伝承文芸)A		1
民俗文芸講読(伝承文芸)B		1
民俗文芸講読(郷土文芸)A		1
民俗文芸講読(郷土文芸)B		1
日本民俗学概説Ⅰ		1
日本民俗学概説Ⅱ		1
日本芸能文化論A		1
日本芸能文化論B		1
日本歌謡史A		1
日本歌謡史B		1
口承文芸A		1
口承文芸B		1
民俗文芸演習Ⅰ		1
民俗文芸演習Ⅱ		1

自由選択科目

学 科 目	必修単位数	選択単位数
漢文学概説A		2
漢文学概説B		2
漢文学講読A		1
漢文学講読B		1

衣生活系

学 科 目	必修単位数	選択単位数
被服材料学	2	
被服整理学	1	2
被服構成学		1
被服構成学		2
立体構成実習Ⅰ	1	
立体構成実習Ⅱ		1
立体構成実習Ⅲ		1
立体構成実習Ⅳ		1
平面構成実習Ⅰ		1
平面構成実習Ⅱ		1
平面構成実習Ⅲ		1
平面構成実習Ⅳ		1
被服色彩学Ⅰ	2	2
被服色彩学Ⅱ		2
服飾デザインⅠ		2
服飾デザインⅡ		1
服飾デザインⅢ		1

生活経営系

学 科 目	必修単位数	選択単位数
生活経営学	2	
家族関係学		2
保育学	2	
居住学		2
社会福祉学		2
流通・金融論		2
家庭情報処		2

健康系

学 科 目	必修単位数	選択単位数
衛生看護学	2	
家庭看護学		2
解剖生理学		2
薬理概論		2
精神保健		2
微生物学（免疫学を含む）		2

(4) 初等教育学科

①幼・保コース

学 科 目	必修単位数	選択単位数
社会福祉学	2	
社会福祉援助技術Ⅰ	1	

学 科 目	必修単位数	選択単位数
社 会 福 祉 援 助 技 術	1	
社 児 童 福 祉	2	
保 育 原 理	2	
保 育 原 理	2	
養 護 原 理	2	
教 育 達 育 原 理	2	
教 育 達 育 心 理	2	
小 児 保 健	2	
小 児 保 健	2	
小 児 保 健	1	
小 児 保 健	2	
精 神 保 健	2	
家 族 援 助	2	

学 科 目	必修単位数	選択単位数
保 育 課 程 総 論	1	
保 育 課 程 総 論	1	
保 育 課 健 康	1	
保 育 課 健 康	1	
保 育 課 人 間 関 係	1	
保 育 課 人 間 関 係	1	
保 育 課 環 境 境 葉	1	
保 育 課 環 境 境 葉	1	
保 育 課 音 楽 現 現	1	
保 育 課 音 楽 現 現	1	
保 育 課 音 造 形 保 育	1	
保 育 課 音 造 形 保 育	1	
乳 児 害 保 育 内 容	1	
障 害 保 育 内 容	1	

学 科 目	必修単位数	選択単位数
基 礎 音 楽 (ピ ア ノ)	1	
基 礎 音 楽 (ピ ア ノ)	1	
基 礎 音 楽 (声 楽)	1	
基 礎 音 楽 (声 楽)	1	
基 礎 造 形	1	
基 礎 造 形	1	
基 礎 体 育	1	
基 礎 体 育	1	

学 科 目	必修単位数	選択単位数
保 育 実 習 指 導	1	
保 育 所 実 習 I	2	
施 設 実 習 I	2	

学 科 目	必修単位数	選択単位数
総 合 演 習 I	1	
総 合 演 習 II	1	

学 科 目	必修単位数	選択単位数
保 育 者 論		2
子 育 て 支 援 論		2
児 童 臨 床 心 理 学		2
幼 児 ・ 児 童 と の 対 話		2
幼 ・ 保 ・ 小 連 携 総 合 講 座		2
子 ども の 遊 び と 運 動		1
子 ども の 自 然 体 験 会		1
子 ども の 生 活 と 社 会		2
子 ども の 文 化 の 創 造 I		1
子 ども の 文 化 の 創 造 II		1
音 楽 表 現 演 習 I		1
音 楽 表 現 演 習 II		1
造 形 表 現 演 習 I		1
造 形 表 現 演 習 II		1

【演 習】(2単位以上)

幼 稚 園 実 習	4	
保 育 所 実 習 II		2
施 設 実 習 II		2

	学 科 目	必修単位数	選択単位数
教 職 専 門 科 目	専 書 ・ 国 語	2	
	教 師 論	2	
	教 育 心 理 史 学		2
	児 童 心 理 学 論		2
	教 育 制 度 論	2	
	教 育 方 法 論		2
	視 聴 覚 方 法 論	2	
	保 育 方 法 論	2	
	教 育 相 談	2	
	教 育 原 理 II	2	
	教 育 実 習 I	2	
	教 育 実 習 II	4	
	教 職 実 践 演 習 (幼 稚 園)	2	
介 護 論		2	

②小・幼コース

学 科 目		必修単位数	選択単位数
教科に関する専門科目	国語	2	
	社会	2	2
	算数		2
	理科		2
	生活		2
	図画工作 A	1	
	図画工作 A	1	
	図画工作 B		1
	図画工作 B		1
	音楽 (ピアノ)	1	
音楽 (ピアノ)	1		
音楽 (声乐)	1		
音楽 (声乐)	1		
教科に関する専門科目	音楽 (小)		1
	音楽 (小)		1
	音楽 (幼)		1
	音楽 (幼)		1
	体育 (幼)	2	2
	家庭		2

学 科 目		必修単位数	選択単位数
教職専門科目	教科教育法	国語 I	
		国語 II	1
		社会 I	
		社会 II	
		算数 I	
		算数 II	
		理科 I	
		理科 II	
		生活 I	
		生活 II	
		図画工作 I	
		図画工作 II	
		音楽 I	
		音楽 II	
		体育 I	
		体育 II	
		家庭 I	
家庭 II			

		学 科 目			必修単位数	選択単位数
教 職 専 門 科 目	教 育	師 原	論	I	2	
	教 育	理 理	I	II	2	
	教 育	原 育	II	学	2	2
	保 育	育 心	学 史	学	2	2
	教 育	心 理	学 学	論	2	
	児 童	心 理	学 学	論	2	
	教 育	制 度	学 学	論	2	
	道 徳	育 の	研 究	動	2	
	特 別	程 活	論	I	2	2
	保 育	方 法	法 教	育	2	
	教 育	方 法	法 教	育	2	
	視 聴	方 法	法 教	育	2	
	保 育	方 法	法 教	育	2	
	児 童	臨 床	心 理	学 学	2	
	児 童	臨 床	心 理	学 学	2	
	発 達	育 相	と の	対	2	2
	教 育	と の	対	話	2	
	幼 児	・ 児 童	(小 学 校)	I	2	
	教 育	実 践	実 習	II	4	
	教 育	実 践	実 習	II	2	
教 育	実 践	実 習	II	2		
保 育 内 容 の 研 究	健 康	康 康	I	1		
	健 康	関 係	II	1	1	
	人 間	関 係	I	1	1	
	人 間	関 係	II	1	1	
	環 境	境 境	I	1	1	
	環 境	境 境	II	1	1	
	言 言	葉 葉	I	1	1	
	言 言	葉 葉	II	1	1	
	表 現	I (造 形)	A	1	1	
表 現	I (造 形)	B	1	1		
表 現	II (音 楽)	A	1	1		
表 現	II (音 楽)	B	1	1		

(5) 日本史学科

		学 科 目			必修単位数	選択単位数
史 学	学 入	門 門	I	2		
史 学	学 入	門 門	II	2		
史 学	基 礎	演 習	I	2		
史 学	基 礎	演 習	II	2		
東 洋	史 概	説 説	I	2		
西 洋	史 概	説 説	I	2		
歴 史	資 料	論	I	2		
卒 業	資 料	論	I	1		
卒 業	資 料	論	II	1		

日本史コース

学 科 目							必修単位数	選択単位数
日	本	古	代	史	概	説	I	2
日	本	古	代	史	概	説	II	2
日	本	中	世	史	概	説	I	2
日	本	中	世	史	概	説	II	2
日	本	近	世	史	概	説	I	2
日	本	近	世	史	概	説	II	2
日	本	近	代	史	概	説	I	2
日	本	近	代	史	概	説	II	2
古		文		書	学		I	2
古		文		書	学		II	2
古	代	史	料	講	読	読	I	2
古	代	史	料	講	読	読	II	2
中	世	史	料	講	読	読	I	2
中	世	史	料	講	読	読	II	2
近	世	史	料	講	読	読	I	2
近	世	史	料	講	読	読	II	2
近	代	史	料	講	読	読	I	2
近	代	史	料	講	読	読	II	2
古	文	書	学	演	習	習	I	2
古	文	書	学	演	習	習	II	2

文化・美術史コース

学 科 目							必修単位数	選択単位数
日	本	文	化	史			I	2
日	本	文	化	史			II	2
日	本	美	術	史			I	2
日	本	美	術	史			II	2
歴	史	民	俗	学	概	説	I	2
歴	史	民	俗	学	概	説	II	2
東	洋	文	化	美	術	史	I	2
東	洋	文	化	美	術	史	II	2
西	洋	文	化	美	術	史	I	2
西	洋	文	化	美	術	史	II	2
日	本	文	化	史	演	習	I	2
日	本	文	化	史	演	習	II	2
東	洋	文	化	史	演	習	I	2
東	洋	文	化	史	演	習	II	2
美	術	史	演		習		I	2
美	術	史	演		習		II	2

考古学コース

学 科 目							必修単位数	選択単位数
考	古	学	概	説			I	2
考	古	学	概	説			II	2
考	古	学	概	説			III	2
考	古	学	概	説			IV	2

学 科 目							必修単位数	選択単位数		
考	古	学	概	説	V		2			
考	古	学	概	説	VI		2			
考	古	学	演	習	I		2			
考	古	学	演	習	II		2			
考	古	学	特	論	I		2			
考	古	学	特	論	II		2			
考	古	学	特	論	III		2			
考	古	学	フ	ィ	ール	ド	ワ	ク	I	2
考	古	学	フ	ィ	ール	ド	ワ	ク	II	2

自由選択科目

学 科 目							必修単位数	選択単位数
日	本	史	特	殊	講	義	I	2
日	本	史	特	殊	講	義	II	2
日	本	史	特	殊	講	義	III	2
日	本	史	特	殊	講	義	IV	2
日	東	洋	史	概	説	説	II	2
西	洋	史	概	説	説	説	II	2
有		職		故		実	学	2
文		化		財		学	護	2
文	化	財		の	保	学	護	2
人	文	地		理		学	学	2
自	然	地		理		学	学	2
日	本	地		地		学	誌	2
宗	教	学		概		論	学	2
倫		理				学	学	2
政		治				学	学	2
経	済	原				論	学	2

(6) 商学科

学 科 目							必修単位数	選択単位数
基	礎	ゼ	ミ	ナ	ー	ル	I	1
基	礎	ゼ	ミ	ナ	ー	ル	II	1
専	門	ゼ	ミ	ナ	ー	ル	I	1
専	門	ゼ	ミ	ナ	ー	ル	II	1
基	礎	経	済	学		学	I	2
基	礎	経	済	学		学	II	2
基	礎	経	営	学		学	I	2
基	礎	経	営	学		学	II	2

国際経済コース

学 科 目							必修単位数	選択単位数
金	融	の	基	礎		I	2	
金	融	の	基	礎		II	2	
日	本	経	済	学		I	2	
日	本	経	済	学		II	2	

学 科 目	必修単位数	選択単位数
国 際 経 済 の 基 礎		2
経 済 史 の 基 礎 I		2
経 済 史 の 基 礎 II		2

経営会計コース

学 科 目	必修単位数	選択単位数
企 業 と 簿 記		2
企 業 と 会 計 I		2
企 業 と 会 計 II		2
税 務 会 計		2
会 社 法 I		2
会 社 法 II		2

ビジネス情報コース

学 科 目	必修単位数	選択単位数
情 報 科 学 I		2
情 報 科 学 II		2
ネ ッ ト ワ ー キ ン グ 原 理		2
プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 概 論		2
W e b デ ザ イ ン		2

自由選択科目

学 科 目	必修単位数	選択単位数
現 代 経 済 シ ス テ ム		2
財 政 の 基 礎		2
商 業 史 I		2
商 業 史 II		2
商 貿 論 I		2
貿 易 論 II		2
経 済 統 計		2
消 費 と 環 境		2
国 際 金 融		2
ビ ジ ネ ス 外 書 講 読 I		2
ビ ジ ネ ス 外 書 講 読 II		2
簿 記 演 習		2
経 営 管 理 I		2
マ ー ケ テ イ ン グ I		2
マ ー ケ テ イ ン グ II		2
人 事 管 理 論		2
会 計 情 報 シ ス テ ム		2
管 理 会 計		2
流 通 社 概		2
秘 書 学 実 務 I		2
秘 書 学 実 務 II		1
秘 書 学 実 務		1

学 科 目	必修単位数	選択単位数
文 書 実 務 I		1
文 書 実 務 II		1
ビ ジ ネ ス 実 務 総 論		2
ビ ジ ネ ス 実 務 演 習 I		1
ビ ジ ネ ス 実 務 演 習 II		1
シ ス テ ム ・ ア ド ミ ニ ス ト レ ー タ 入 門 I		1
シ ス テ ム ・ ア ド ミ ニ ス ト レ ー タ 入 門 II		1
シ ス テ ム ・ ア ド ミ ニ ス ト レ ー タ 演 習 I		1
シ ス テ ム ・ ア ド ミ ニ ス ト レ ー タ 演 習 II		1
ネ ッ ト ワ ー ク 組 織 論		2
プ ロ グ ラ ミ ン グ I		1
プ ロ グ ラ ミ ン グ II		1
プ ロ グ ラ ミ ン グ III		1
プ ロ グ ラ ミ ン グ IV		1
W e b プ ロ グ ラ ミ ン グ		2
シ ス テ ム 分 析 設 計		2
ビ ジ ネ ス ソ フ ト 実 習		1
マ ル チ メ デ ィ ア 演 習		2
C G (コ ン ピ ュ ー タ グ ラ フ ィ ッ ク ス)		2
プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 演 習 I		2
プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 演 習 II		2
情 報 機 器 利 用 プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 演 習		2
W e b デ ザ イ ン 演 習		2
色 彩 論 I		2
色 彩 論 II		2

(7) 教職専門科目 (国文・家政・日本史学科)

学 科 目	必修単位数	選択単位数
教 師 論	2	
教 育 原 理	2	
教 育 心 理 学	2	
教 育 制 度 論	2	
国 語 科 教 育 法	2	
家 庭 科 教 育 法	2	
社 会 科 教 育 法	2	
道 徳 教 育 の 研 究	2	
特 別 活 動	2	
視 聴 覚 教 育 論	2	
生 徒 ・ 進 路 指 導 論	2	
教 育 相 談 (含 む カ ウ ン セ リ ン グ)	2	
教 職 実 践 演 習 (中 学 校)	2	
教 育 実 習 I	2	
教 育 実 習 II (現 場 実 習)	4	

教科又は教職に関する科目

	学 科 目	必修単位数	選択単位数
国文・家政	介護論	2	2
	学生生涯学習概論		
日本史	介護論	2	2

(8) 養護教諭課程 (家政学科)

養護に関する科目

学 科 目	必修単位数	選択単位数
衛生学	2	
予防学	2	
養護概論	1	
健康相談	2	
食品学実習	2	
栄養学実習	1	
解剖生理学	2	
微生物学	2	
免疫学	2	
精神保健概論	2	
看護学Ⅰ	1	
看護学Ⅱ	1	
看護学Ⅲ	1	
看護学Ⅳ	1	
看護実習Ⅰ	1	
看護実習Ⅱ	1	
看護実習Ⅲ	1	
看護実習Ⅳ	1	
臨床実習	2	

教職に関する科目

学 科 目	必修単位数	選択単位数
師範論	2	
教育原理	2	
教育心理学	2	
教育制度論	2	
道徳教育の研究	2	
特別活動	2	
視聴覚教育	2	
生徒・進路指導論	2	

教 育 相 談	2	
---------	---	--

学 科 目	必修単位数	選択単位数
教 職 実 践 演 習 (養 護)	2	
養 護 実 習 I	2	
養 護 実 習 II (現 場 実 習)	3	
介 護 論	2	

(9) 図書館司書・学校図書館司書教諭課程科目 (国文・家政学科)

司書コース	司書教諭コース	必修単位数	選択単位数
学 科 目	学 科 目		
生涯学習概論		2	
図書館概論		2	
図書館経営論		2	
図書館サービス論		2	
情報サービス概説		2	
レファレンスサービス演習		1	
情報検索演習		1	
図書館資料論	= 図書館資料論	2	
専門資料論		2	
資料組織概説 I	= 資料組織概説 I	2	
資料組織概説 II	= 資料組織概説 II	2	
資料組織演習 I	= 資料組織演習 I	1	
資料組織演習 II	= 資料組織演習 II	1	
児童サービス論		2	
	学校経営と学校図書館	2	
	学習指導と学校図書館	2	
	読書と豊かな人間性	2	
	情報メディアの活用	2	
図書及び図書館史		2	
情報機器論		2	
図書館実習 I	= 図書館実習 I	1	
図書館実習 II	= 図書館実習 II	1	

司書コース30単位・司書教諭コース18単位必修。

(10) 学芸員課程科目 (日本史学科)

学 科 目	必修単位数	選択単位数
生涯学習概論 I	2	
生涯学習概論 II	2	
博物館概論	2	
博物館経営・情報論	2	
博物館資料論	2	
博物館実習 I	2	
博物館実習 II	1	
博物館実習 II	1	

視 聴 覚 教 育 メ デ ィ ア 論	2	
教 育 学 概 論	2	

(11) 社会教育主事課程科目 (日本史学科)

学 科 目	必修単位数	選択単位数
生 涯 学 習 概 論 I	2	
生 涯 学 習 概 論 II	2	
社 会 教 育 計 画 I	2	
社 会 教 育 計 画 II	2	
社 会 教 育 演 習 I	2	
社 会 教 育 演 習 II	2	
国 際 化 と 社 会 教 育	2	
同 和 問 題 と 社 会 教 育	2	
社 会 教 育 行 政	2	
文 化 財 の 保 護	2	
視 聴 覚 教 育	2	
健 康 教 育	2	

第44条 別表

イ 授業料 (年額)

国文・日本史・商学科 590,000円

家政・初等教育学科 610,000円

ロ 入学金 370,000円

ハ 施設費 180,000円

ニ 維持費 58,000円

ホ 図書費 32,000円

ヘ 冷暖房費 10,000円

外国人留学生

イ 授業料 (年額)

国文・日本史・商学科 590,000円

家政・初等教育学科 610,000円

ロ 入学金 免除

ハ 施設費 免除

ニ 維持費 免除

ホ 図書費 32,000円

ヘ 冷暖房費 10,000円

第45条 別表

入学考査料 30,000円